National ナショナルイオン洗浄水メーカー　取扱説明書

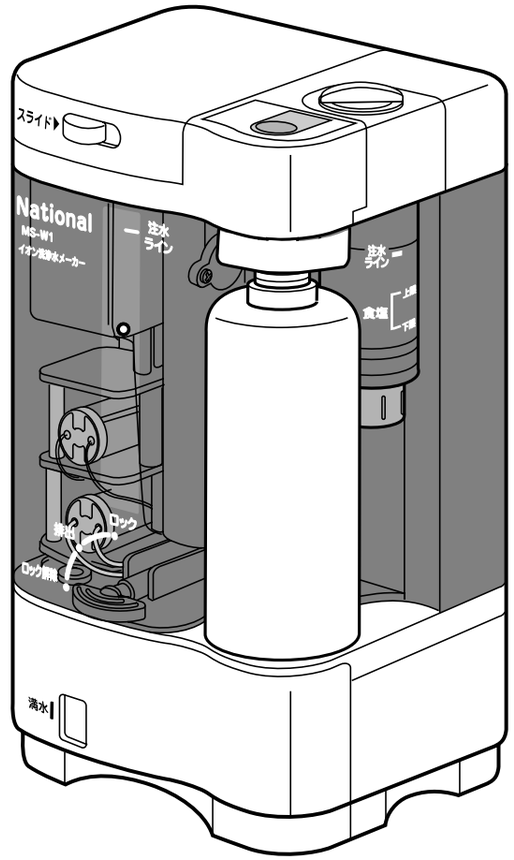
National

イオン洗浄水メーカー 家庭用

取扱説明書

品番 MS-W1

イオンでお掃除



このたびは、イオン洗浄水メーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付　**上手に使って上手に節電**

愛情点検	●長年ご使用の製品の点検を！		
	このような症状はありませんか	• スイッチを入れても時々運転しないことがある。 • コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。 • 運転中、異常な音がする。 • 本体が変形したり、異常に熱い。 • こげくさい臭いがする。 • その他の異常、故障がある。	▶ このような症状のときは、事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

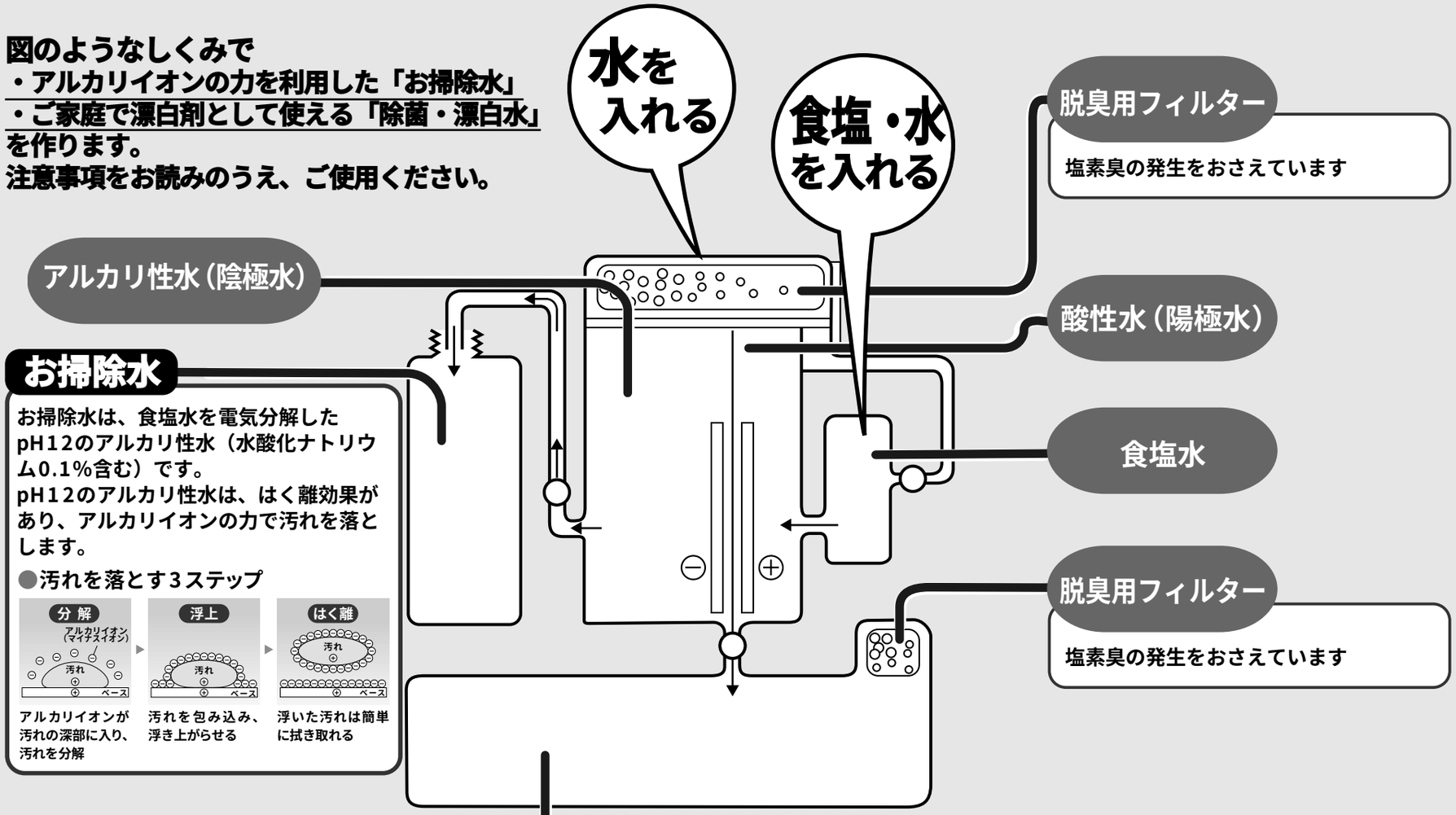
販売店名	☎（　　）　　－	お買い上げ日	年　　月　　日
お客様ご相談窓口	☎（　　）　　－	品番	MS-W1

松下電器産業株式会社　エコクリーンライフ事業部
〒527-8501 滋賀県八日市市林田町1500番地
©Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.(松下電器産業株式会社)2002

S4QCG4200
S0202-3042

イオン洗浄水メーカーのしくみ

図のようなしくみで
・アルカリイオンの力を利用した「お掃除水」
・ご家庭で漂白剤として使える「除菌・漂白水」
を作ります。
注意事項をお読みのうえ、ご使用ください。



お掃除水

お掃除水は、食塩水を電気分解したpH12のアルカリ性水（水酸化ナトリウム0.1%含む）です。
pH12のアルカリ性水は、はく離効果があり、アルカリイオンの力で汚れを落とします。

●汚れを落とす3ステップ

アルカリイオンが汚れの深部に入り、汚れを分解

汚れを包み込み、浮き上がらせる

浮いた汚れは簡単に拭き取れる

除菌・漂白水

除菌・漂白水は、アルカリ性水と酸性水とを混合したものです。
厨房の殺菌剤として一般的に使用されている次亜塩素酸ナトリウムを含み、塩素系の洗剤とほぼ同等の活用ができます。

■除菌・漂白力の目安（当社調べ）

除菌・漂白力	弱		強
次亜塩素酸濃度（ppm）	0	500	1000
専用洗剤との比較	除菌・漂白水　約600ppm		
	市販の除菌・漂白剤　約500ppm（通常使用時、原液を約100倍希釈）		

硬度の高い水について
水道水の硬度の高い地域では、内部の汚れや性能の低下が早くなる可能性があります。早めにクエン酸洗浄をお願いします。

メモ

pH値（イオン濃度）とは
水（水溶液）のアルカリ性・中性・酸性の程度を示すもので、水素イオン指数のことです。

■pH12の目安

	酸性	中性	アルカリ					
pH	1〜6	7	8	9	10	11	12	13
	野菜の洗浄水	水道水	海水	飲用（アルカリイオン水）			お掃除水	
	殺菌力 消臭力						はく離効果（pH11.8〜）	

もくじ

イオン洗浄水メーカーのしくみ…2
安全上のご注意……4
各部のなまえとはたらき ……10

ご使用時の準備 ……12
・塩水の作りかた ……12
・使用できる食塩とできない食塩 …13
・使用できる水とできない水 ……13

イオン洗浄水の作りかた …14
お掃除水を使う ……16
除菌・漂白水を使う ……20

Q&A ……22
お手入れ ……26
・クエン酸洗浄のしかた ……27
故障かな!? ……28
消耗品・別売品 ……29
仕様 ……29
保証とアフターサービス …30

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

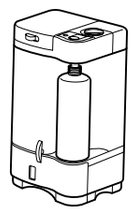
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

除菌・漂白水は他の洗剤・漂白剤や酸性タイプの製品と一緒に使ったり、クエン酸などと混ぜない

塩素ガスが発生して危険です。

クエン酸洗浄の前・後は、必ず電解槽と除菌漂白水タンクを空にする



除菌・漂白水とクエン酸液が混じると塩素ガスが発生して危険です。

⚠ 警告

除菌・漂白水を飲用しない

体調を損なう恐れがあります。
除菌・漂白水は、除菌漂白用です。

●飲み込んだときは、吐かずに、すぐ口をすすぎ、コップ1～2杯の牛乳か水を飲む等の処置をし、内科医に相談してください。

お掃除水を飲用しない

体調を損なう恐れがあります。
お掃除水は、掃除用です。

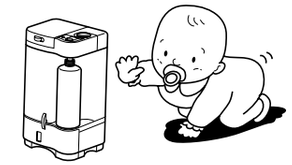
●飲み込んだときは、吐かずに、すぐ口をすすぎ、水を飲む等の処置をし、異常の残る場合は内科医に相談してください。

お掃除水、除菌・漂白水を目に入れない

目を傷める恐れがあります。

●目に入ったときは、こすらず流水で15分以上洗い流し、眼科医に相談してください。

子供など取り扱いに不慣れなかただけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで生成（運転）しない



誤って飲んだり、目に入れたりする恐れがあります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない

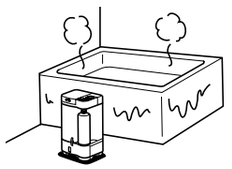
水ぬれ禁止

●蛇口から給水したり、流し台に直接置いて底面をぬらさない
●底面がぬれたまま本体を逆さにしない

感電・ショート・火災の原因になります。

風呂場や屋外など水分や湿気の多い場所での生成（運転）は絶対にしない

水場使用禁止



感電・ショート・火災の原因になります。

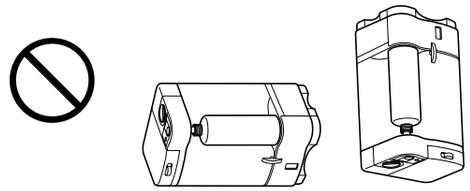
安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

2台以上同時に生成（運転）しない

塩素臭が強まります。

本体を逆さにしたり、倒して置かない



本体内に残った水が漏れて感電・ショート・火災の原因になります。

お掃除水、除菌・漂白水を動植物（金魚・観葉植物など）に使用しない

環境（水）が変わり、魚などが死ぬ原因になることがあります。

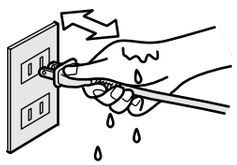
絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。
●修理は販売店にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止



感電の原因になります。

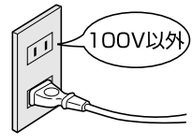
電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

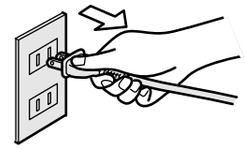
⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

お手入れ・点検の際は、電源プラグを抜く



感電やけがをすることがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

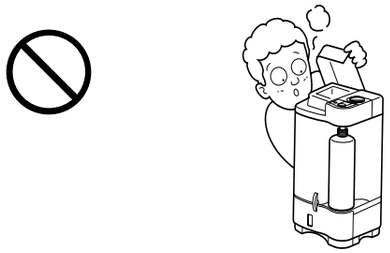
電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

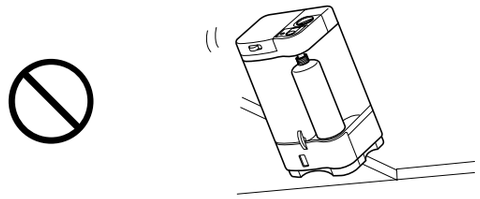
⚠ 注意

注水のときは、機体内をのぞきこんだり、においをかがない
除菌・漂白水のにおいをかがない



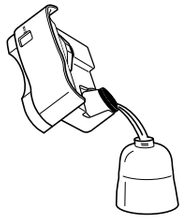
微量の塩素臭がすることがあります。

不安定な場所や高い所に置かない



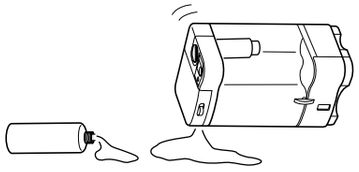
転倒・落下により、けがの原因となります。

お掃除水、除菌・漂白水を他の容器に詰め替えて使用したり保管しない



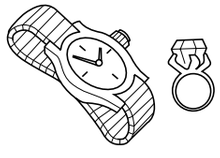
塩素臭がしたり、容器が変色したり、損傷することがあります。

お掃除水、除菌・漂白水がこぼれたまま放置しない



放置すると変色の原因になります。
●こぼしたときは、すぐに水で薄めてふき取ってください。

除菌・漂白水を指輪などのアクセサリーや貴金属製の物に付けない



変色の原因になります。
●誤って付いた場合は、水道水で洗い流してください。

除菌・漂白水が手や衣類などに付いたときは、水道水ですすぐ

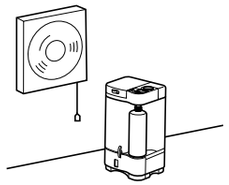
肌荒れや脱色の原因になります。

⚠ 注意

除菌・漂白水を捨てるときは、洗いおけなどをどけて、水で5倍以上に薄めるか、水を流しながら捨てる

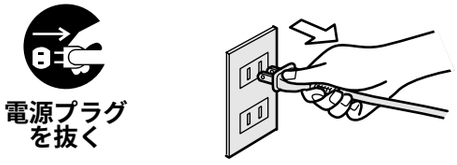
除菌・漂白水が流しに残っていると、サビ・変色の原因となります。

換気をよくして生成（運転）する



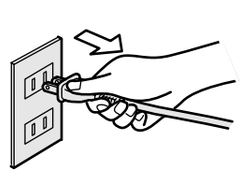
微量の塩素臭がすることがあります。

使用時以外は電源プラグを抜く



けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く



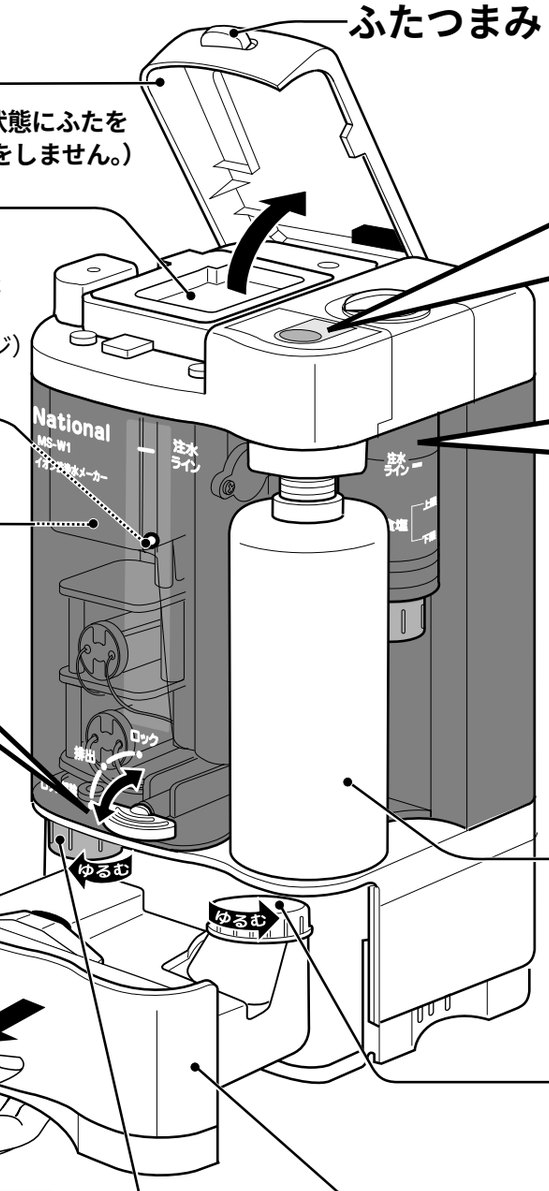
感電やショートして発火することがあります。

お 願 い

・本体・お掃除水ボトル・除菌漂白水タンクに貼付のラベルの内容を守ってご使用ください。
・水道水以外を入れないでください。

各部のなまえとはたらき

お知らせ ・水を入れて検査をしているため、製品に水滴が付着していることがありますが、異常ではありません。また、中ふたの上の防水シートは水滴を吸わせるものですのでご使用前に外してください。



ふたつまみ

ふた
生成（運転）中は、必ずふたつまみがカチッとかかる状態にふたをしてください。（水が噴き出たり、正常な生成（運転）をしません。）

中ふた
脱臭用のフィルターが入っています。外さないでください。長期のご使用により、においが強くなったときは、販売店で交換（有償）してください。
（☞26ページ）

フロート
電解槽の水の量をお知らせします。
(フロートは、下まで下りません。)

電解槽

排出レバー
除菌漂白水タンクを固定します。
電解槽の水を除菌漂白水タンクに排出します。
除菌漂白水タンクが引き出せます。

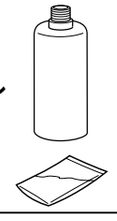
満水まど
除菌・漂白水の量が見えます。
「満水」以上ためないでください。
「満水」を超えると水が内部でこぼれます。

水抜きキャップ
長期間使用しないときなどに、電解槽の配管の水を抜くために開けます。
（☞27ページ）

付属品 ご使用いただく前にお確かめください。

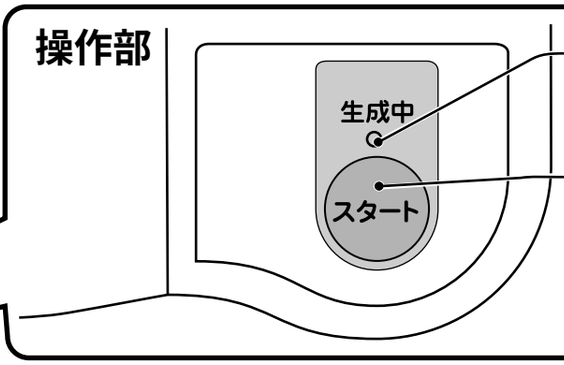
スプレーヘッド

付属品セット



・お掃除水ボトル
・お試し用食塩（約35g）

操作部

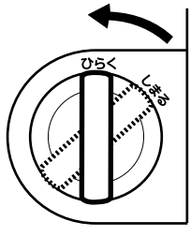


生成中ランプ
点灯…生成（運転）中
点滅…異常表示（☞15ページ）

スタートボタン
1回押すと生成（運転）を開始します。
終わると自動的に止まります。
運転の途中で止めたいときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

塩水タンク
食塩と水で塩水をつくります。

塩水タンクふた



上限まで食塩を入れた場合約20回生成（運転）できます。
（☞12ページ）

塩水抜きキャップ
長期間使用しないときや、水を入れすぎたときなどに開けます。（☞27ページ）

お願い ・塩水タンクふたを繰り返し開閉しないでください。
（正常な生成（運転）をしなくなることがあります。）

お掃除水ボトル
生成されたお掃除水がたまります。1回で約200mlできます。
お掃除水ボトルの容量は約500mlです。

お願い ・生成（運転）中は、必ずお掃除水ボトルをこの位置に置いてください。
置き忘れるとお掃除水がこぼれます。

除菌漂白水タンクキャップ
除菌・漂白水を取り出すとき開けます。

お願い
・**除菌・漂白水を取り出すときは、**除菌漂白水タンクキャップだけを外してください。
・脱臭用フィルターは外さないでください。長期のご使用により、においが強くなったときは、販売店で交換（有償）してください。
（☞26ページ）

除菌漂白水タンク
除菌・漂白水がたまります。
2回分（約600ml）ためることができます。

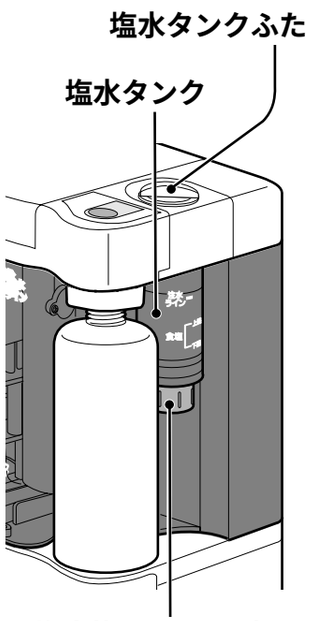
お願い ・ご使用時は確実に奥まで入れてください。
・引き出すときは、本体を手でささえながら除菌漂白水タンクを引き出してください。
・水がこぼれないように、水平に持ってください。
（水がこぼれると脱色の原因になります。）

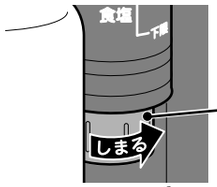
脱臭用フィルター

ご使用時の準備 ※ご使用されるときの準備として、塩水タンクの中に塩水をつくります。

安定した水平なところで、水がこぼれても良い場所に置いてご使用ください。

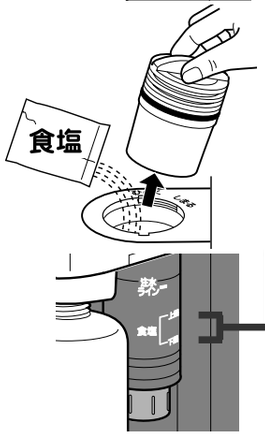
塩水の作りかた





1 塩水抜きキャップが閉っているのを確認する

塩水抜きキャップ



2 塩水タンクふたを「ひらく」位置にして引き抜く

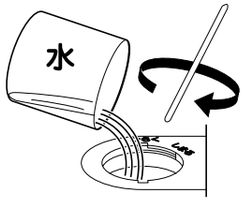
3 食塩を入れる

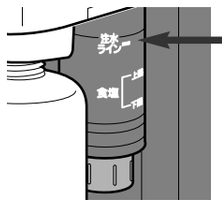
使用できる食塩とできない食塩があります。

この(上限～下限)範囲内に食塩を入れる
水を入れ、かき混ぜると食塩の量が減りますので上限近くまで入れてください。

4 水を入れ、かき混ぜる（食塩は全部は溶けません。）

水を入れ、お箸などの棒状のもので底部をつつかないように気をつけながら5～6回かき混ぜる。
かき混ぜたあと、残った食塩の量が上限～下限の範囲にあるか確認し、不足していれば継ぎ足してください。
毎回、水を入れる必要はありません。
食塩の「上限」表示より減った場合は、水を継ぎ足してください。





使用できる水とできない水があります。ここ（注水ライン）まで水を入れる
注水ラインを超えたときは、塩水抜きキャップを外して水を抜いてください。
（☞11・27ページ）

5 塩水タンクふたを「ひらく」位置にしてはめ込み、「しまる」に合わせる

6 約5分待つ

お願い
・塩水タンクふたを繰り返し開閉しないでください。
（正常な生成（運転）をしなくなることがあります。）

購入後、初めてご使用になるときや、しばらくご使用にならなかったあと、また、塩水タンクふたを開閉したときには、食塩の溶け具合などにより正常に動作しない場合があります。
いったん電解槽の水を排出してからやり直してください。

使用できる食塩とできない食塩

Nacl濃度が99.0%以上で炭酸マグネシウムを含まない食塩をご使用ください。

	種　類	NaCl濃度(%)	特　徴	袋などの表示例
使用できる食塩	特級塩	99.5以上	99.5%以上の高純度塩	原材料　食塩99%以上 塩　分　99%以上 栄養成分表示（100gあたり）　塩化ナトリウム　99g以上
使用できる食塩	食塩	99以上	99%以上の高純度塩苦汁分が0.3%位含まれる	
使用できない食塩	並塩	95以上	95%以上、水分約1.4%の非乾燥塩、湿った塩、苦汁分が0.7%程度	―――
使用できない食塩	白塩	95以上	95%以上、平均粒径がやや大きく水分はやや少なめ	
使用できない食塩	その他	***	主成分、NaClの濃度が明確な記載がないものや化学調味料 原材料に炭酸マグネシウムを含んでいるもの	

社団法人日本塩工業会による

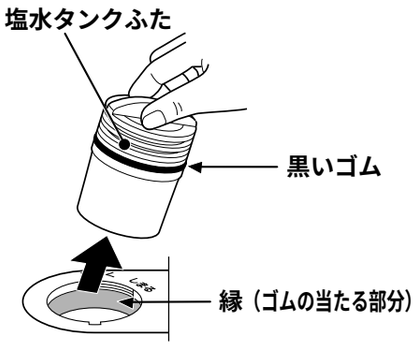
使用できる水とできない水

食塩と同じように水にも使えるものと使えないものがあります。

水道水（上水）をお使いください。浄水器を通した水も使用できます。
ミネラルウォーター等は一部添加物が入っている場合もありますので、入っていないものをお使いください。

お願い
・温泉水や井戸水、硬度の高い水は、性能・耐久性を低下させる恐れがありますので使用しないでください。

お願い
・塩水タンクふたの黒いゴムの部分および、塩水タンクの縁（ゴムの当たる部分）に食塩がついていればふき取ってください。（空気が抜けて正常な動作をしません。）
・塩水がこぼれて乾くと、本体の表面に食塩が析出します。ふき取ってください。



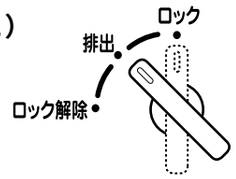
イオン洗浄水の作りかた ※水を入れてイオン洗浄水を生成します。

お掃除水ボトル、除菌漂白水タンクはそれぞれ2回分まで入ります。
運転前に残水量を必ずご確認のうえ、あふれないようにご留意ください。

1 電解槽の水が排出されていることを確認する

（購入後、初めてご使用になるときには、電解槽の水はありません。）
電解槽には、生成（運転）の都度、新しい水を入れてください。

排出レバーを**排出**に合わせ、電解槽の水をすべて排出してから、**ロックの位置にもどします。**
（水が残っていると正常な運転ができないことがあります。）



お 願 い

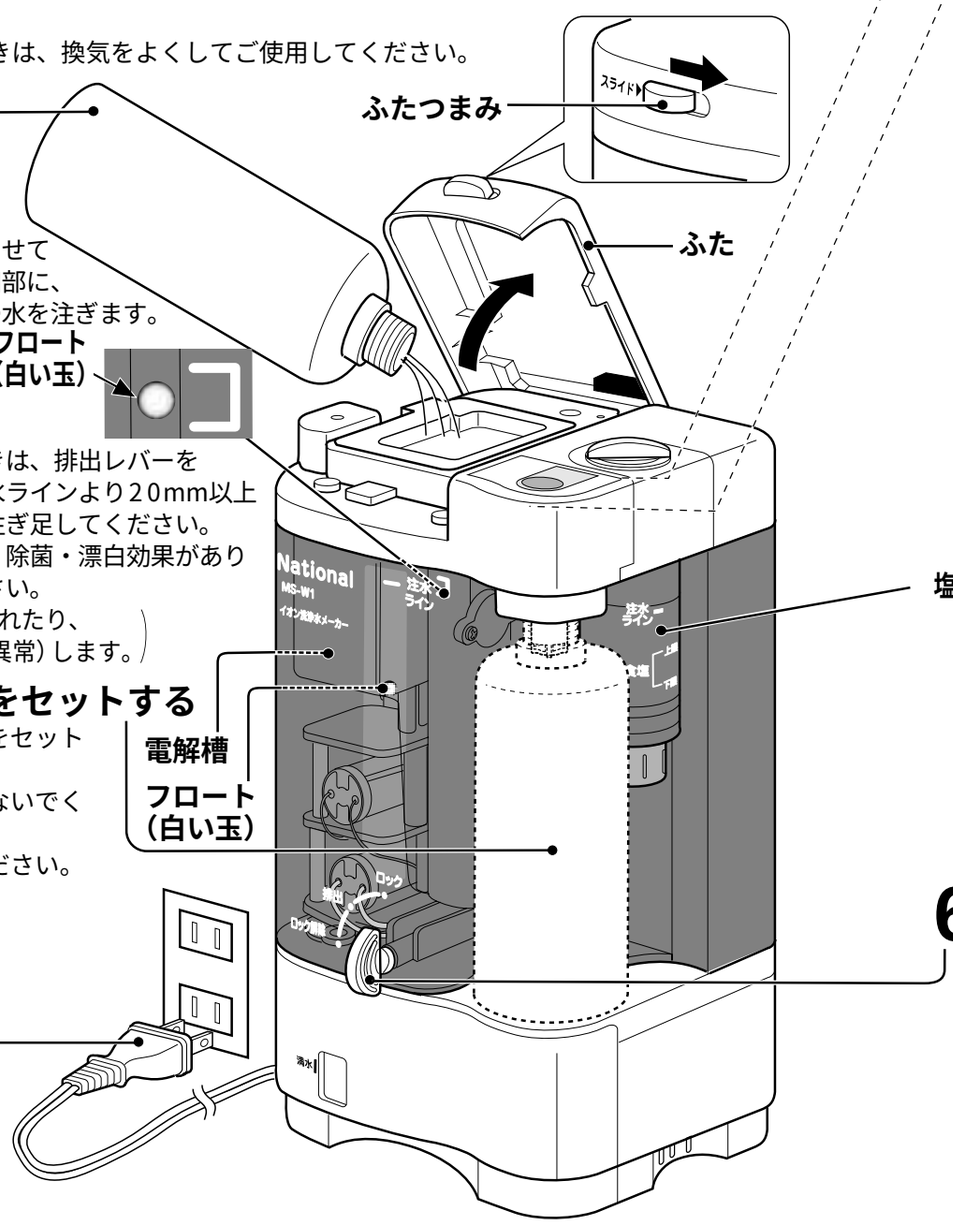
・においが気になるときは、換気をよくしてご使用してください。

2 注水ラインまで水を入れてふたを閉める

ふたつまみをスライドさせてふたを開け、中ふたの凹部に、あふれないよう少しづつ水を注ぎます。

フロートが注水ラインの範囲内にくるように水を入れる

注水ラインを超えたときは、排出レバーを排出の位置にして、注水ラインより20mm以上水を減らしてから水を注ぎ足してください。
そのとき排出した水は、除菌・漂白効果がありませんので捨ててください。
（水位が高いと水がこぼれたり、生成中ランプが点滅（異常）します。）

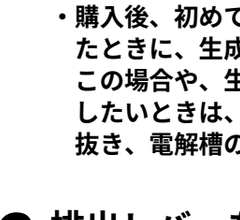


3 お掃除水ボトルをセットする

・必ずお掃除水ボトルをセットしてください。
・別のボトルは使用しないでください。
・正しくセットしてください。

4 電源プラグをコンセントに差し込む

5 スタートボタンを押す



下記の内容を確認してスタートボタンを押します。
・ふたが確実に閉まっていること
・水が規定量（注水ライン）まで入っていること（電解槽と塩水タンク）
・食塩が規定量（上限から下限の範囲の中）入っていること
・お掃除水ボトルがセットされていること

生成中ランプが点滅したら……異常表示です

①コンセントから電源プラグを抜いてください。
②塩水タンクの食塩と水の量を確認し、不足していれば継ぎ足してからもう一度5～6回かき混ぜてください。
③塩水タンクふたの黒いゴムの部分および、塩水タンクの縁（ゴムの当たる部分）に食塩がついていればふき取ってください。（空気が抜けて正常な動作をしません。）
（☞13ページ）
④電解槽内に残った水を排出したあと、排出レバーをロックの位置に戻してください。
⑤30℃以下の水道水を本体に入れてください。（水温が高いと正常な動作をしません。）
⑥電解槽のフロート（白い玉）が範囲内にない場合は、P14の2に従って調整をしてください。
⑦本体のふたを確実に閉め、生成（運転）してください。

お 願 い

・購入後、初めてご使用されたときや長期間使用しなかったときに、生成中ランプが点滅することがあります。この場合や、生成（運転）の途中で止めて再度、生成したいときは、いったんコンセントから電源プラグを抜き、電解槽の水を排出してからやり直してください。

6 排出レバーを排出の位置にして、除菌・漂白水を排出する

お 願 い

・生成（運転）終了後、長時間、電解槽に除菌・漂白水をためておかずに、排出してください。（脱臭用のフィルターが早く消耗します。）
・除菌漂白水タンクを空にしたあとも、水抜きのため次の生成（運転）を行うまでは『排出レバー』を排出の位置の状態に戻したまま保管してください。

生成（運転）開始

約10分

生成中ランプが点灯

電解処理①（約9分）

お掃除水ボトルに自動で注水

お知らせ

・お掃除水ボトルをセットしないで生成（運転）したときは、お掃除水は注水されません。いったん電解槽の水を排出してからやり直してください。

電解処理②（約1分）

生成中ランプが消灯

お掃除水の完成

1回に生成できる目安

約500ml
電解処理
約200ml お掃除水
約300ml 除菌・漂白水

除菌漂白水タンクに排出

約40秒

排出

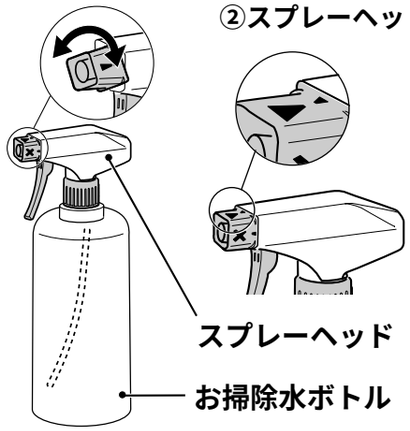
除菌・漂白水の完成

電解槽に水あかがたまってくると、排出にかかる時間が長くなります。
（☞27ページ）

お掃除水を使う-①

●お掃除水は洗剤ではありません。しつこい汚れは専用洗剤をご使用ください。

ご使用の前にお掃除水ボトルに貼付のラベルの内容をよくお読みください。
●荒れ性の方は、炊事用の手袋をはめてください。



①お掃除水の入ったお掃除水ボトルにスプレーヘッドを取り付ける
②スプレーヘッド先端部を回転させ、上部に ▶ または ▬ を合わす

▶ 広く出る　▬ 狭く出る　✖ 出ない

【使い方】

●床・化粧板・サッシ・ガラス・冷蔵庫・照明器具のカサ・戸棚・鏡等には、10cm程度離して汚れに直接スプレーし、少し時間をおいて乾いた布等でふき取る

●壁・ドア・たたみ・カーペット・家具・電気製品等には直接スプレーせず、布等にスプレーしてふき取る

＜とれない汚れ＞

頑固な汚れ（こびりついた油汚れ等）、古い汚れ、衣類の油汚れや繊維内にこびりついた汚れ、さび・カビによる黒ずみや焦げ等

＜使えるもの＞

床・化粧板・サッシ・ガラス・冷蔵庫・照明器具のカサ・戸棚・鏡・壁・ドア・たたみ・カーペット・家具・電気製品等

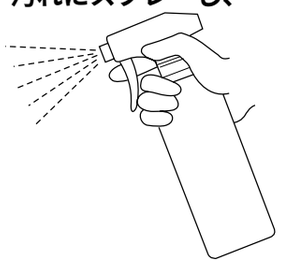
＜使えないもの＞

水がしみこむ白木・家具・壁材等、漆塗り、銅・アルミ・しんちゅう製品、自動車の塗装面、ニス塗りの部分、ゴールド、シルバー、べっ甲、水洗いのできないシルク・アンゴラ・カシミヤ・皮革等

キッチンで…

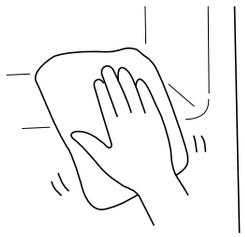
冷蔵庫内は…

10cm程度離して汚れにスプレーし、

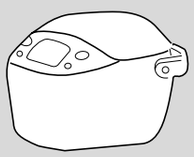


▶

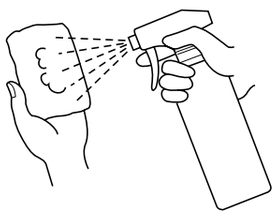
少し時間をおいて乾いた布等でふき取る



炊飯器は…

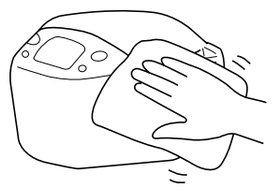


布等にスプレーして



▶

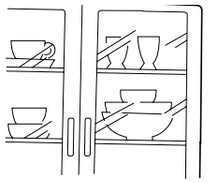
ふき取る



こんなところに使えます。

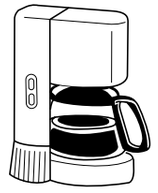
調味料入れ

食器棚



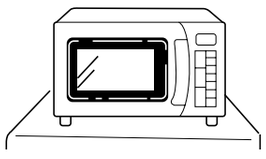
ジャーポット

コーヒーメーカー

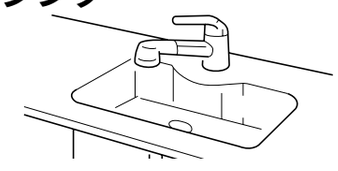


■予防効果として
あらかじめスプレーしてふき取っておきます。

レンジまわり



シンク



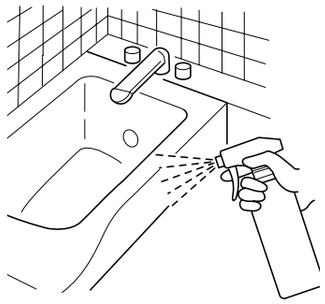
お掃除水を使う－②

バス・トイレ・サニタリーで…

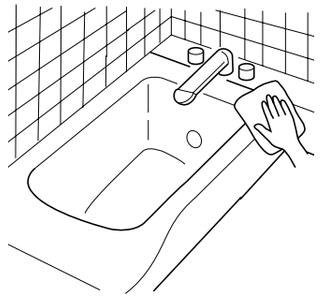
■バス・トイレ・サニタリーには、お掃除水ボトルにスプレーヘッドを取り付け、
10cm程度離して汚れに直接スプレーし、少し時間をおいて乾いた布等でふき取るか、
布等にスプレーしてふき取ります。

バスは…

10cm程度離して
汚れにスプレーし、

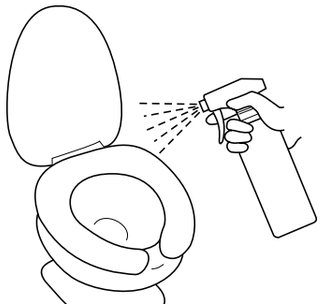


少し時間をおいて
乾いた布等でふき取る



トイレは…

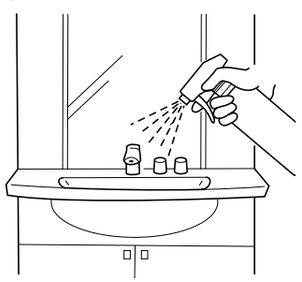
10cm程度離して
汚れにスプレーし、



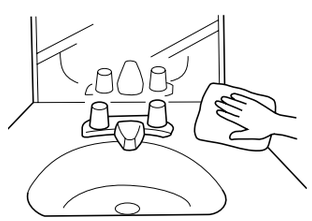
少し時間をおいて
乾いた布等でふき取る

サニタリーは…

10cm程度離して
汚れにスプレーし、



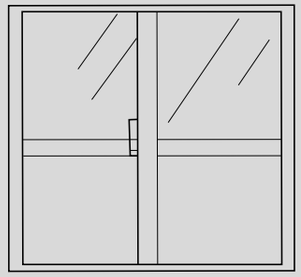
少し時間をおいて
乾いた布等でふき取る



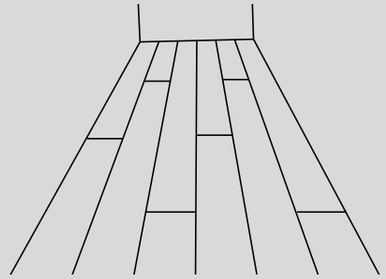
こんなところにも

■さらにこんなところにもこまめに使用することにより洗浄、予防効果を発揮します。

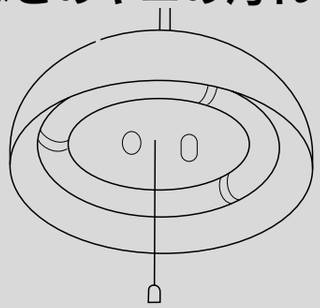
窓ガラスの汚れ



床（フローリング/ビニールフロア）

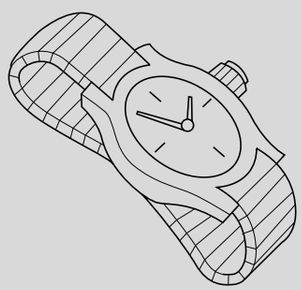


たばこのヤニの汚れ



めがねのレンズ

金属時計の黒ずみ



食品、水がしみこむ白木・家具・壁材等、漆塗り、銅・アルミ・しんちゅう製品、
自動車の塗装面、ニス塗りの部分、ゴールド、シルバー、べっ甲、水洗いのできない
シルク・アンゴラ・カシミヤ・皮革等には使用できません。

除菌・漂白水を使う

●除菌・漂白水は洗剤ではありません。しつこい汚れは専用洗剤をご使用ください。

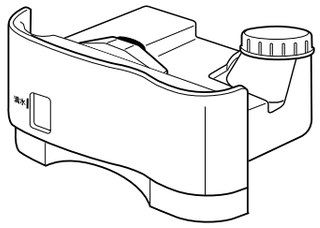
ご使用の前に除菌漂白水タンクに貼付のラベルの内容をよくお読みください。

●除菌・漂白水を使用するときは、ゴム製などの手袋を使ってください。
●除菌・漂白水は、生成後一日以内に使用してください。
●においが気になるときは、換気をよくしてご使用ください。

【使い方】
薄めず、原液のままの除菌・漂白水に30分ぐらい（ひどい汚れには少し長めに）浸し、水ですすぎます。

⚠ 注意

除菌・漂白水を捨てるときは、洗いおけなどをどけて、水で5倍以上に薄めるか、水を流しながら捨てる
（除菌・漂白水が流しに残っていると、サビ・変色の原因となります。）



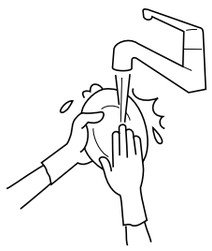
＜使えるもの＞
白色ふきん、メラミン以外のプラスチック・木・竹製品、陶器、ガラス器等

＜使えないもの＞
水洗いできないもの、色・柄物の繊維、金属製品、漆器、メラミン食器、獣毛のハケ、食品、絵付けなどをあとでされた食器等

食器・きゅうすを除菌・漂白する

原液のまま、容器などに液を入れ、食器類を30分くらい浸す。

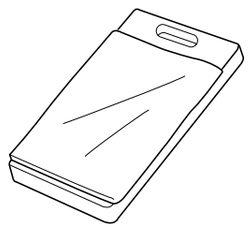
水ですすぐ。



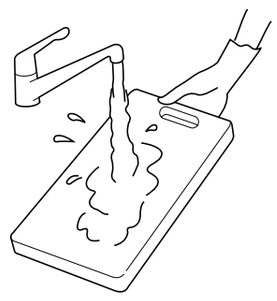
液に浸せないものは、液に浸した布をしぼってふいたあと、水ぶきしてください。

まな板を除菌・漂白する

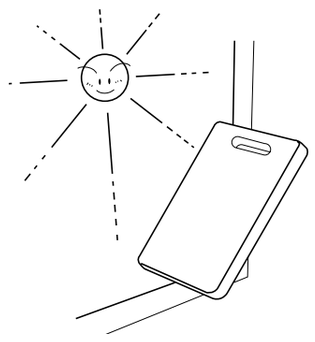
原液のまま、布に液を浸し、まな板に乗せ、30分くらいおく。



水ですすぐ。



すすいだあと、天日で乾燥させると、より効果的。



Q&A（ご質問にお答えします。）

生成について

Q 食塩をなぜ入れるの？

A 電気分解をおこなうためです。

Q どんな食塩を使えばいいの？

A 塩化ナトリウム99.0%以上の食塩をご使用ください。

上記以外の食塩では、確実に溶けない場合があります。 （☞13ページ）

Q どんな水でもいいの？

A 水道水（上水）をご使用ください。

次のような水は使用しないでください。
- 35℃以上または5℃以下の温水・冷水
- 濁りのひどい水
- 赤サビの多い水
- 水以外の洗剤など

故障の原因になることがあります。

Q 地下水は使用できないの？

A 地下水、井戸水等は使用しないでください。

温泉水や井戸水、硬度の高い水は、性能・耐久性を低下させる恐れがありますので、使用しないでください。

お掃除水について

Q お掃除水を排水口に流しても大丈夫？

A 大丈夫です。

ステンレスシンクの場合は、変色する場合がありますので、排水後水道水を十分流してください。

Q 塩を使っているお掃除水でふいてさびないの？

A さびません。

塩は電気分解のために必要なだけで、お掃除水には含まれません。

Q お掃除水を水で薄めても大丈夫？

A 水で薄めると洗浄力は低下します。

水で薄めるとpH値が下がってしまうので洗浄力は低下します。

Q&A（ご質問にお答えします。）

お掃除水について

Q お掃除水は何に使ってもいいの？

A 使用する物により、変質する場合もあります。以下の物へはご使用しないでください。

- ●水がしみこむ白木・家具・壁材等
- ●漆塗り
- ●銅・しんちゅう製品
- ●自動車の塗装面　…等

（☞17ページ）

Q お掃除水の使用期限はあるの？

A 効果的な洗浄効果が保たれるのは生成後、2週間程度です。

使用期限内でも効果が落ちてきたと感じたら、新しく作り直してください。

お掃除水ボトルにスプレーヘッドを取り付けて（スプレーヘッド先端を ✖ に合わす）、日陰で常温で保存すれば、2～3か月使用できます。

Q お掃除水をまちがえて飲んだけれど大丈夫？

A まちがえて飲んでしまった場合は、吐かずに、すぐ口をすすぎ、水を飲む等の処置をし、異常の残る場合は内科医に相談してください。

お掃除水は、掃除用です。
飲まないでください。

Q お掃除水で洗浄したおもちゃを子供がなめても大丈夫？

A 大丈夫です。
ただし、スプレーしたあとは、必ずふき取ってください。

掃除用ですので、直接「お掃除水」が口に入ることは避けてください。

除菌・漂白水について

Q 除菌・漂白水は何に使ってもいいの？

A 使用する物により、変質する場合もあります。以下の物へはご使用しないでください。

- ●水洗いできないもの
- ●色・柄物の繊維　●金属製品
- ●漆器　●メラミン食器
- ●獣毛のハケ　●食品　…等

（☞21ページ）

Q 除菌・漂白水の使用期限はあるの？

A 生成後、1日以内に使用してください。

使用期限内でも効果が落ちてきたと感じたら、新しく作り直してください。

使用するまでは、除菌漂白水タンクキャップをしっかり閉めて、日影で常温で保存してください。

Q 除菌・漂白水をまちがえて飲んだけれど大丈夫？

A まちがえて飲んでしまった場合は、吐かずに、すぐ口をすすぎ、コップ1～2杯の牛乳か水を飲む等の処置をし、内科医に相談してください。

除菌・漂白水は、除菌・漂白用です。
飲まないでください。

Q 除菌・漂白水で除菌・漂白したおもちゃを子供がなめても大丈夫？

A 大丈夫です。
ただし、除菌・漂白したあとは、必ず水ですすいでください。

お手入れ

■お手入れの前には電源プラグを抜いてください。

⚠ 警告

お手入れ時や収納時は、本体を逆さにしたり、倒して置かない

（本体内に残った水が漏れて感電・ショート・火災の原因になります。）

本体

お掃除水や水をふくませ、しぼったやわらかい布でふきとる

お 願 い

- 洗剤・ベンジン・シンナー・アルコールなどは使わないでください。
  （ひび割れや変色の原因になります。）
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

※脱臭用フィルターは、
通常のご使用で1800回程度使用できますが、長期のご使用により、においが強くなったときは販売店で交換（有償）してください。
（別途交換費が必要です。）

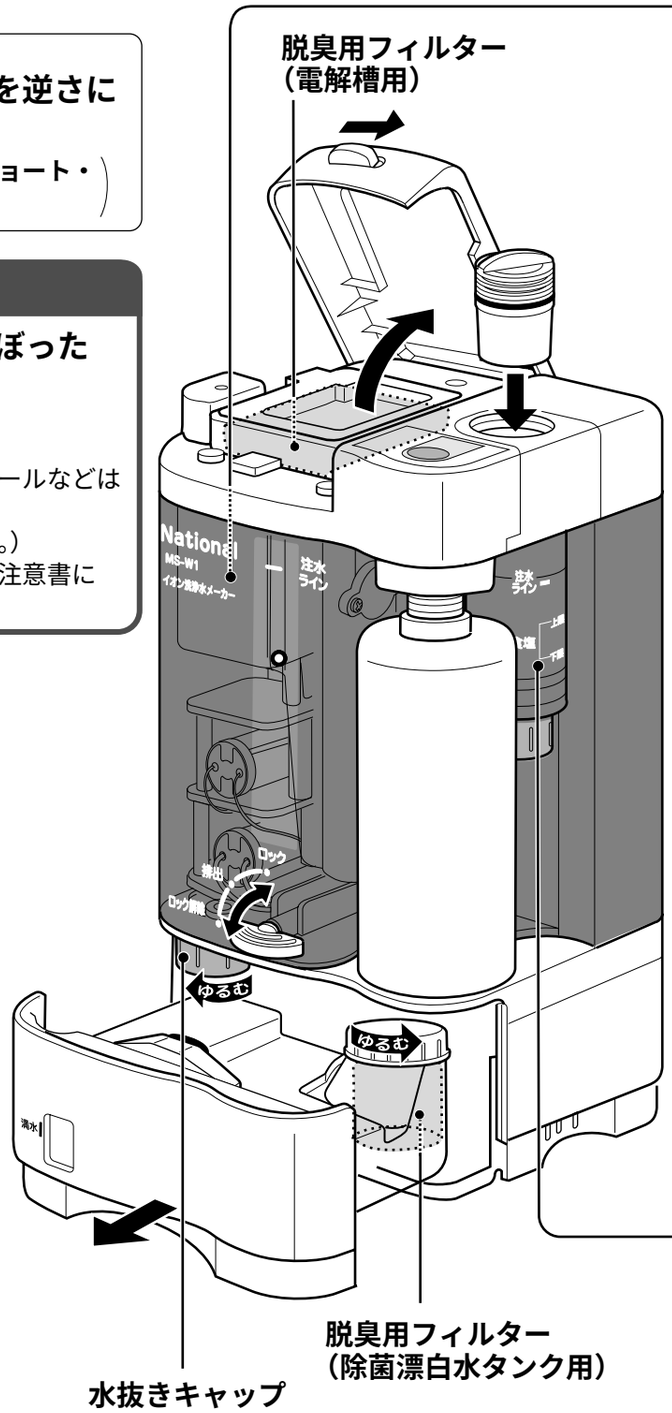
脱臭用フィルター（電解槽用）

AMS0QZ-G40
希望小売価格　700円(税別)

脱臭用フィルター（除菌漂白水タンク用）

AMS0SZ-G40
希望小売価格　400円(税別)

（2002年5月現在）



電解槽

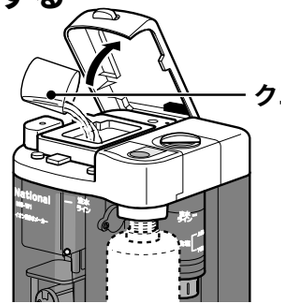
使用していると汚れが付着してきます。
汚れで電解槽の水位が見えにくくなったときに、クエン酸洗浄をしてください。

1 クエン酸1袋（40g）を別の容器で500mlの水に溶かしておく
粉が残らないようにしてください。

2 電解槽が空であることを確認する
水が残っているときは、排出してください。

3 除菌漂白水タンクが空であることを確認する
水が残っているときは、捨ててください。

4 電解槽に、溶かしたクエン酸液を入れる
クエン酸液は、注水ラインまで入れてください。



5 8時間以上放置する
このとき、生成（運転）はしないでください。

6 電解槽の水を排出する
排出レバーを排出に合わせて水を排出します。
水抜きキャップの下に受け皿用の容器を置き、水抜きキャップをゆるむ方向にまわして外し、電解槽の配管の水を抜きます。そのあと、水抜きキャップをはめます。

7 水を入れて通常運転を行い、一回目の処理水（お掃除水、除菌・漂白水）は捨てる
洗浄後、一回目の処理水は効果がありません。

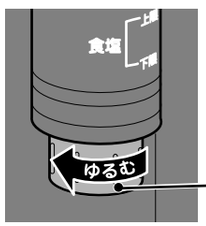
洗浄用クエン酸は…
お買い上げの販売店または、お近くのナショナル製品取扱店でお求めください。

品　　番	希望小売価格
SAN-200（40g×　5袋入り）	700円
SAN-400（40g×10袋入り）	1,200円

（2002年5月現在）

- **洗浄用クエン酸に添付している注意書をお守りください。**

塩水タンク



長期間（2～3か月）使用しないときなどに塩水タンク内の塩水を捨て、水洗いする

塩水タンクの下に受け皿用の容器を置き、塩水抜きキャップをゆるむ方向にまわして外し、塩水を捨てます。

故障かな!?

■修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

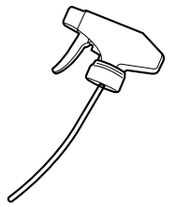
こんなときは	調べるところと直しかた	参照ページ
スタートボタンを押しても生成中ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていましたか？ **→電源プラグをコンセントに差し込んでください。**	14
電極部に白い結晶が付着している	食塩、または水道水に含まれているカルシウムなどが結晶になったためで、異常ではありません。	—
生成中ランプが点滅する	購入後、初めてご使用されたときや長期間使用しなかったときに、生成中ランプが点滅することがあります。 **→いったんコンセントから電源プラグを抜き、15ページの「生成中ランプが点滅したら」の手順に従ってやり直してください。**	15
	電解槽と塩水タンクに水が規定量（注水ライン）入っていますか？ **→規定量（注水ライン）に水量を合せてください。**	12・14
	塩水タンクに食塩が入っていますか？ **→上限〜下限の範囲の中になるように食塩を入れ、かき混ぜ、約5分待ってください。**	12
	水は熱くないですか？ **→約30℃以下の水を入れてください。**	15
	塩水タンクふたを繰り返し開閉しませんでしたか？ **→塩水タンクふたを繰り返し開閉しないでください。**	11・12
	塩水タンクの水量が注水ラインを超えていませんか？ **→規定量（注水ライン）に水量を合せてください。**	12
	いったんコンセントから電源プラグを抜き、15ページの「生成中ランプが点滅したら」の手順に従ってやり直してください。	15
生成終了後に生成中ランプが点滅する	生成終了後、スタートボタンに触れていませんか？ **→電源プラグをコンセントから抜いてください。**	—

点検後なお異常がある → ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、製品をご持参ください。（詳しくは、30〜31ページの「保証とアフターサービス」をご参照ください。）

消耗品

吹き出し状態が悪くなりましたら、
お求めいただき交換してください。

スプレーヘッド

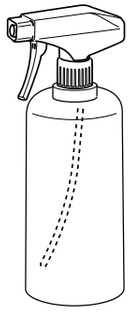


AMSTS-01M
希望小売価格　400円(税別)
（2002年5月現在）

別売品

付属品以外に必要なときにお求めください。

スプレー付お掃除水ボトル



AMS0GZ-G40
希望小売価格　800円(税別)
（2002年5月現在）

お買い上げの販売店または、お近くのナショナル製品取扱店でお求めください。

仕　様

電　　源	AC100 V　50−60 Hz
消費電力	約45 W※ （プラグを接続しただけでの消費電力；約2.3 W）
消費電流	0.9 A（最大消費電流）
運転時間	約10分（お掃除水：約9分　除菌・漂白水：約1分）
1回あたり生成量	お掃除水：約200 ml　除菌・漂白水：約300 ml
外形寸法	幅181 mm×奥行212 mm×高さ348 mm
質　　量	3.5 kg
コードの長さ	1.5 m
付属品	お掃除水ボトル……1本 スプレーヘッド……1コ お試し用食塩……1袋 （AMS0GZ-G40）

※ 1回の生成時間にかかる消費電力の平均値

保証とアフターサービス（よくお読みください。）

修理・使いかた・お買い物
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
（ただし、消耗品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。）

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このイオン洗浄水メーカーの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

28ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	イオン洗浄水メーカー
品　番	MS-W1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（バナは 365日）

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	帯広	帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477
旭川	旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151	函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	山形	山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
岩手	盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	福島	福島県安達郡本宮町字南小内65 ☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555	千葉	千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034
群馬	高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109	東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎(03)5477-9780
水戸	水戸市柳河町309-2 ☎(029)225-0249	山梨	甲府市下飯田2丁目1-27 ☎(055)222-5171
つくば	つくば市花畑2丁目8-1 ☎(0298)64-8756	神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎(045)847-9720
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960	新潟	新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683	名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎(052)819-0225
富山	富山市寺島1298 ☎(076)432-8705	岡崎	岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719
福井	福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606	岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010
長野	松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)58-0073	高山	高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613
静岡	静岡市西島765 ☎(054)287-9000	三重	久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021	奈良	大和郡山市椎木町404-2 ☎(0743)59-2770
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1 ☎(075)672-9636	和歌山	和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎(06)6359-6225	兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695	岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎(086)292-1162
米子	米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129	広島	広島市西区南観音8丁目13-20 ☎(082)295-5011
松江	松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128	山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050
出雲	出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133		
浜田	浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629		

四国地区

香川	高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477	高知	南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125	愛媛	松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036	熊本	熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2 ☎(0952)26-9151	天草	本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125
長崎	長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658	鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎(099)250-5657
大分	大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815	大島	名瀬市矢之脇町10-5 ☎(0997)53-5101
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 ☎(0985)85-6530		

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11		☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0102